

ネットヨタ東京株式会社と杉並区

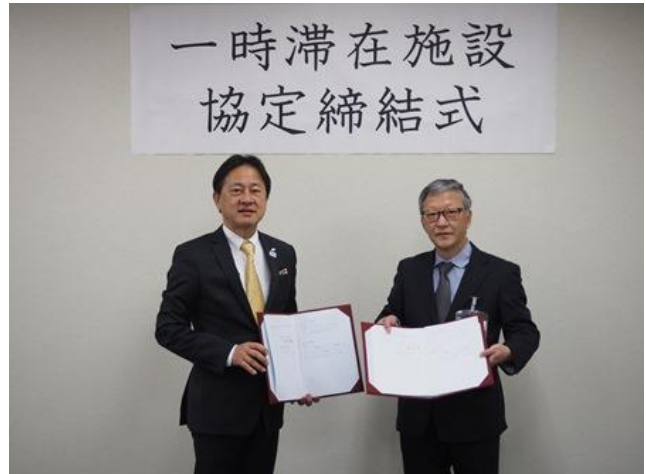
帰宅困難者の受入れで連携！

1月29日杉並区とネットヨタ東京株式会社は、帰宅困難者を受入れし、飲料水や食糧等の提供等を盛り込んだ「災害時における帰宅困難者の受入等に関する協定」を締結しました。

東京都防災会議が平成24年4月に公表した「首都直下地震等による東京被害想定」によると、帰宅困難者が都内では517万人、杉並区では92,357人発生すると想定されています。これまで、区では多くの帰宅困難者が滞留する駅前や広域避難場所等に災害情報を文字にして提供する電光掲示板の設置や二次被害や混乱を防止するため、行き場のない帰宅困難者を一時的に受入れる施設「一時滞在施設」の確保を積極的に進め、現在、都立・区立・民間施設で12の一時滞在施設があります。

ネットヨタ東京株式会社は、都内に43店舗があり、3.11東日本大震災以降、店舗を活用して都民の安全に貢献できるよう取組を行ってきました。今回、さらなる取組を進めるため、平成30年4月リニューアルオープン予定の高井戸店（杉並区下高井戸一丁目17番15号）において帰宅困難者100人規模を受入れます。受入者へは、飲料水や食糧を提供します。

29日午前10時から、区役所で行われた締結式では、片山代表取締役社長から、「いつでも何かあったら、地域の方に避難してもらい、防災用品を使っていたきたいと思います。」とあいさつがありました。区では、今後、ネットヨタ東京の店舗改修や新築に合わせ、一時滞在施設として利用できるよう、さらなる、協力をしていきます。



[問い合わせ先]

危機管理室防災課 電話 3312-2111 内線3601